内閣は、財政法第46条第２項の規定によって、平成29年度第１・四半期における予算使用の状況を次のとおり報告する。

平成29年度第１・四半期予算使用の状況（財務省調査）

１．一　般　会　計

(1) 概　　要

平成29年度第１・四半期中における収納済歳入額は、14,783,335,986千円であって、これに対して当期中における支出済歳出額は、27,636,843,974千円であり、支出済歳出額が収納済歳入額を超過する額は、12,853,507,987千円である。

(2) 歳　　入

平成29年度第１・四半期中の収納済歳入額は、14,783,335,986千円であって、歳入予算額97,454,709,410千円に対して15.1％（前年同期16.7％）の収入割合となる。これを前年同期16,237,451,986千円に比べると1,454,116,000千円の減少となる。

これは、公債金において1,328,079,585千円の減少があったこと等のためである。

以下、その性質別内訳についてみると次のとおりである。

（単位千円　千円未満切捨）

区　　分	29年度第１・四半期	前　年　同　期
租税及印紙収入	191,027,030	192,265,616
官業益金及官業収入	10,372,553	10,630,681
政府資産整理収入	26,165,170	16,655,195
雑収入	309,203,795	443,253,471
公債金	14,246,567,436	15,574,647,021
計	14,783,335,986	16,237,451,986

なお、上記収納済歳入額（14,783,335,986千円）に、国税収納金整理資金から一般会計への組入未済額2,334,363,752千円を加えると当期末までの収納済額は、17,117,699,738千円となり、歳入予算額（97,454,709,410千円）に対して17.5％（前年同期19.2％）の収入割合となる。

(3) 歳　　出

平成29年度第１・四半期中の支出済歳出額は、27,636,843,974千円であって、歳出予算現額102,193,678,167千円に対して27.0％（前年同期28.0％）の支出割合となる。これを前年同期28,160,674,281千円に比べると523,830,307千円の減少となる。

これは、地方交付税交付金において636,943,851千円の減少があったこと等のためである。

以下、所管別内訳についてみると次のとおりである。

（単位千円　千円未満切捨）

所　　管	29年度第１・四半期	前　年　同　期
皇室費	659,182	558,753
国会	30,684,036	29,648,759
裁判所	84,603,558	81,919,427
会計検査院	4,041,892	3,993,825
内閣	8,889,216	10,303,895
内閣府	580,530,868	582,704,753
総務省	8,175,415,794	8,892,466,647
法務省	175,073,566	172,287,045
外務省	174,185,647	175,800,568
財務省	6,126,177,138	5,969,448,813
文部科学省	1,338,126,477	1,315,363,339
厚生労働省	8,800,936,697	8,900,138,902
農林水産省	277,459,808	297,238,180
経済産業省	113,797,619	78,076,909
国土交通省	507,664,228	491,179,566
環境省	20,238,704	14,445,447
防衛省	1,218,359,535	1,145,099,444
計	27,636,843,974	28,160,674,281

以上の詳細は、別表第１のとおりである。

㈱　上記の各計数は、千円未満を切り捨てている。

２．特　別　会　計

(1) 歳　　入

平成29年度第１・四半期中の各特別会計の収納済歳入額合計は、146,478,583,407千円であって、歳入予算額合計395,684,071,391千円に対して37.0％（前年同期37.5％）の収入割合となる。これを前年同期152,644,090,536千円に比べると6,165,507,129千円の減少となる。

これは、国債整理基金特別会計において2,560,803,415千円、交付税及び譲与税配付金特別会計において1,863,865,960千円の減少があったこと等のためである。

なお、国税収納金整理資金からの組入未済額55,134,761千円がある。

(2) 歳　　出

平成29年度第１・四半期中の各特別会計の支出済歳出額合計は、124,663,020,314千円であって、歳出予算現額合計398,382,332,376千円に対して31.2％（前年同期30.8％）の支出割合となる。これを前年同期126,490,282,623千円に比べると1,827,262,309千円の減少となる。

これは、国債整理基金特別会計において1,190,874,032千円、財政投融資特別会計財政融資資金勘定において680,435,046千円の減少があったこと等のためである。

以上の詳細は、別表第２のとおりである。

㈱　上記の各計数は、千円未満を切り捨てている。